

# 「ぼくは生きている」

(1番)

ぼくは 生きている  
せいっぱい 生きている  
小学校の入学式 ずっとずっと泣いた  
人がいっぱい の 体育館 マイクの音が響く 体育館  
ほかの人には 分からないかも しれないけれど  
本当に 怖かったんだ 本当に つらかったんだ  
普通の人と ちょっと違った ぼくの心  
車を見ると 気になって仕方がない  
漢字や 計算 よく分からないけれど  
車の種類は すぐに分かるんだ  
それって変かな おかしいのかな  
ぼくの心は 白いキャンパス そんな心に 絵を描く  
人から見れば 下手かもしれない 立派な絵だって 描けやしない  
ぐちゃぐちゃ ダメって人はいう  
でも、そのぐちゃぐちゃの中 ぼくは生きている  
自分の世界で 自分の歩みで せいっぱい 生きているんだ

(2番)

ぼくは 学んでる ゆっくりゆっくり 学んでる  
1年生の7月に はじめて言葉が 口に出た  
ずっと話せなかった ぼくだけど  
心を伝えられなかった ぼくだけど  
心と言葉 つながってきた つながってきた  
本当に 嬉しかったんだ 本当に 楽しかったんだ  
普通の人と ちょっと違った ぼくの心  
言葉が口から いっぱい いっぱい あふれてくる  
いつでも どこでも 止めることは できないけれど  
ぼくの 心は叫んでる 話せるだけで 楽しいんだよ  
ぼくの心は 大きな半紙 そんな心に 字をつづる  
人から見れば 下手かもしれない  
立派な字だって 書けやしない  
ゆっくり進む ぼくの時間  
でも、そのカメの歩みで ぼくは生きている  
自分の世界を 自分の道を ゆっくりゆっくり 生きているんだ

ぼくは 生きている せいっぱい 生きている  
ぼくは 学んでる ゆっくり ゆっくり 学んでる  
ぼくは 生きている せいっぱい 生きている